初声中学校

学校経営概要

三浦市で育てたい子ども像

〇心身ともに健康で調和のとれた人間性豊かな子ども

現在，そして将来にわたって，「人として自らを信じ，向上心をもって生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

〇郷土と日本の歴史，経済，社会，文化を理解し，郷土三浦を愛する子ども

自分が置かれている状況を肯定的にとらえ，「三浦の魅力を心に温めて生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

〇世界の国々を理解し，すべての国民と仲よくできる国際性をもった子ども

自己中心的に物事をとらえるのではなく，「他も尊重しながら生きていってほしい」という願いから生まれた子ども像である。

⇩

育てたい子ども像

①けじめをつけて生活できる生徒

「豊かな心を持ち、主体的に行動できる生徒の育成」の学校教育目標達成に向けて、まず、基本的生活習慣の確立を目指す。

②思いやりがあり、自他共に愛せる生徒

「命を大切にする心を育む学校づくり」のため、自分も大切にし、人に対しても優しさと思いやりの心をもつこと、又、福祉の心を育むことを目指す。

③学びを大切にし、意欲的に取り組む生徒

思考力・判断力・表現力などを育み、仲間と学習する中で、主体的に学習にする姿勢・態度を身につけることを目指す。

⇩

学校経営に関する基本方針

〇生徒一人ひとりに「生きる力」を育む。（豊かな心・確かな学力・健やかな身体）
〇生徒の命・人権を尊重し、一人ひとりが安心・安全に生活できる学校づくりを行う。
〇地域に根付いた学校、開かれた学校をめざし、生徒・保護者・地域からの期待に応える。
〇学校事故、職員のの不祥事の未然防止に取り組み、働きやすい職場環境をつくる。

⇩

本年度の重点

（1）学力の定着・学習意欲の向上を図る指導の工夫

①校内研究のテーマ「主体的に学ぶ子～主体的な学びへつながる授業づくりを目指して」、生徒一人ひとりが主体的に学び、確かな学力を育む授業づくりと一人ひとりが自己肯定感をもてる授業実践を目指す。
②「基礎基本の定着」が実感できる授業の推進と授業実践を工夫し授業力向上を目指す。
③家庭学習の定着のための具体的な取り組みと学習意欲向上のための取り組みをすすめる。

（2）「生きる力」「豊かな心」を育成する指導の充実

①学年、学級経営の充実を図るとともに生活・学習・特別活動・道徳教育・総合的な学習の時間などを有機的に結びつけ「思いやりの心」「福祉の心」を育む。
②あいさつなどの礼儀、ルールの遵守、規則正しい生活などの基本的生活習慣について、家庭と連携してすすめる。
③生徒一人ひとりに居場所があり、大切にされていると感じられる学校づくりのため、サポート委員会を定期的に開催し課題の早期発見、早期解決を目指し丁寧で確実な対応を心がけていく。

③家庭・地域と学校の連携の推進と発展を

①PTA活動、学校公開、学校評議員会、青少年育成団体などを通して家庭・地域との連携を強化する。
②地域の活動や行事に積極的に生徒・職員を派遣し、また、地域の教育力を活用し双方向での交流をすすめ、開かれた学校づくりを目指す。
③学校だよりを市民センターなどの掲示コーナーに掲示し学校の取り組みを情報発信していく。
また、小学校とも連携や交流を更にすすめ、地域の学校としての理解を深めてもらう。